

2019年9月30日

各位

シクロオレフィンポリマーの生産能力増強を決定

～光学フィルムなどの需要増に対応～

日本ゼオン株式会社

日本ゼオン株式会社(社長:田中 公章)はこのたび、水島工場(岡山県倉敷市)における熱可塑性透明樹脂シクロオレフィンポリマー(以下、COP)の生産能力増強を決定しました。

COP(製品名:ZEONEX®、ZEONOR®)は液晶テレビ・スマートフォン・医療容器などの主要用途で需要が拡大しており、今後さらなる需要増が見込まれています。この増強により、年産能力は現行の37,000トンから41,600トンへと拡大される見通しです。2020年度中の着工、2021年7月の完工を目指します。

当社のCOPは、優れた光学的・化学的性質を持ち、光学フィルム、光学レンズから医療・バイオテクノロジーの分野に至るまで幅広く利用され、高い評価を得ています。特に、当社独自で開発した熔融押出法により自社加工している光学フィルム「ZeonorFilm®」は、ディスプレイの大型化に伴う市場拡大に合わせ、近年、フィルム生産能力を相次いで増強してきましたが、加えて、レンズ・医療用途についても堅調な伸びを示しており、COP全体の需給バランスが逼迫することが予想されていました。今回の増強はそれらの需要増に対応するものです。

当社はこれからもCOPの安定的な供給体制を確保しながら、産業発展に尽くしてまいります。

以上

